

昭和大学附属烏山病院だより

# あおぞら

〔発行責任者〕病院長 岩波 明

〔編集責任者〕広報委員長 常岡 俊昭

〔住所〕〒157-8577 東京都世田谷区北烏山6-11-11

〔電話〕03-3300-5231(代表)

第123号

〔2017年10月31日発行〕

## 病院と地域を結ぶ会

精神医学講座 講師 常岡 俊昭

平成29年9月21日病院と地域を結ぶ会が開かれました。これは当院に入院した経験を持ち現在、地域で生活している方々に、入院と退院後の生活を先に経験している先輩として現在も入院している患者さんに言葉を伝えてもらおうと思い始めました。アルコール依存や薬物依存など依存症の世界では「先行く仲間」という概念があり、経験を財産としてみんなで共有しながら社会復帰を目指していくという習慣があります。これは依存症に限らず、すべての疾患にあてはまるのではないかと考えたのがきっかけです。

今回も当院を退院された5人の患者さんが約90分にわたり話してくれました。聞く側も入院患者11名以外にDCに通所中の方や地域の援助スタッフなど多様な面々が集まってくれました。話してくれる患者さんの知らない一面を見ることができたり、入院患者さんが話に影響を受けたりと私たち援助者にとっても印象深い会になりました。以下は話してくれた二人の感想です。

「今回はとても貴重な経験をさせて頂きました。みなさんが真剣に聞いてくれてとてもうれしかったです。お話しさせていただくことは私の回復にもつながります。記憶の糸をたぐりよせて昔のことを語るのはうれしくもありつらいことでもあります。昔、自分が何をしたか認めることとなります。それは恥ずかしいことです。でも今はそれを認めて笑い飛ばせるようになりました。みなさんもいつか笑い飛ばせるようになって下さい」(Aさん)

「ここにいる皆様は決してひとりぼっちではない事を強く言いたいです。先生、ナース、患者さん、同志それぞれが話を聞いてくれます。今いる場所が友達の縁がある場所として考えても良いと思います。上記の通り少々のあいさつから友人、親友ができるものです。私自身もお笑いタレントの相方を見つけました。お笑いが大好きです。以上の通り多少笑いを含めて体験談、経験談してきました。自分なりに大切な事を申し上げたと思います。患者様の中には誰かに励ましてもらいたいという人もいます。その人たちの為に先生陣とナース陣が存在すると思います。少しの挨拶からお互いが楽観的になれることは最高のものと感じます。」(Bさん)



## 医師の異動

C4病棟に10月から配属されました田玉紘史と申します。去年の10月から1年間は関連病院の昭和大学北部病院のメンタルケアセンターに勤めておりました。1年ぶりの鳥山ということと本年から電子カルテが導入になったということで、まだまだ戸惑うことも多い日々ですが、何卒ご指導・ご鞭撻くださいますようお願い申し上げます。



平成28年の1年間鳥山病院に勤務し、今年度4月より北部病院、10月より鳥山病院へ異動となりました渡邊奈々子です。現在デイケアに所属しております。周りの先生方やスタッフの方々、利用者様に支えられながら日々過ごしております。デイケアではプログラムに実際に参加したり利用者様と接することで、これまで気付かなかったことに日々出逢っています。今後とも、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

## 文化祭 2017 デイケア

デイケア広報委員 Aさん

平成29年9月7日から8日の連続2日間、鳥山病院デイケアのイベント企画プログラム「プロジェクトK」の参加メンバー主催で文化祭が開催されました。

『作品展示会』では各プログラムで作成した巨大絵画や、イベントを知らせるために描いて頂いたイベントポスター、デイケア利用者個人に提出して頂いた手芸・陶芸・詩集、イラストやアクセサリーなどの美しい作品群を二日間終日展示しました。

『仮装』ではアフロや動物のお面や耳のアクセサリーを利用者の皆さんに付けて貰ったり、アニメなどの有名なキャラクターをコスプレしたりしました。

『特技発表会』では利用者による魅力的なダンスやトランペットの演奏、古典落語、愉快なモノマネや心揺さぶるオペラ、プロジェクトKメンバー自身によるバンド演奏など、今まで隠れていた利用者の方々の素晴らしい特技の数々を発表して頂きました。またデイケアスタッフがユニットを組みギターを熱唱したり、スタッフのAさんは特技のけん玉を披露し、全員で技の成功を固唾を飲んで見守りました。利用者の飛び入り参加も沢山あり、大興奮の特技発表会となりました。

『無作為交流ゲーム』ではデイケア全体に散りばめられた様々な謎を、無作為に振り分けられた利用者達のチームと一緒に探索して解いていき、上位3チームには豪華な商品が与えられました。

『喫茶店』ではおかわり自由の飲み物とお菓子で、沢山のイベントの余韻に皆でしみじみと浸りました。

今回の文化祭のテーマ「交流」に沿って、デイケア全体で新たな交流を生む事が出来て、大成功で終わる事が出来ました。



# C3（認知症専門）病棟 秋のイベント紹介

精神保健福祉士 岩崎 由美子

天候不順が続く今年の秋ですが、久々の青空が気持ちよい10月18日(火)午後、『弾き語り音楽会』を開催致しました。

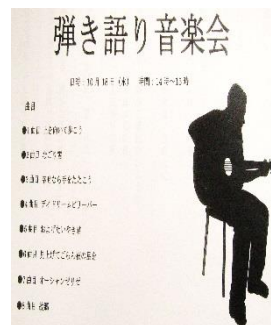
ゲストは小林尚高さん、C3病棟において頂くのは、今回で3回目になります。

『ひとの為になり、ひとと交流するのに、一番よい楽器は「ギター」ではないか』と考え、日々、研鑽されているそうです。

ひとの心に響く声とハートを持っておられる青年で、60代から90代の入院患者さんが、自然と口ずさんだり、手拍子を打ったり、あっという間に楽しい1時間が過ぎました。

日本の曲（「上を向いて歩こう」「ふるさと」「およげたいやき君」）だけでなく、外国曲（「オーシャンゼリゼ」「デイドリームビリーバー」）などにも目を輝かせる患者さんたちに、私達スタッフもハッピーな気持ちをたくさんお裾分けしていただいたようです。

小林さん、お忙しい中、本当に有難うございました。



## OT 的サークル活動 “さあくるK” ～作業でヒトとつながろう～

作業療法士 小林・山岡

貴重なスペースをありがとうございます！

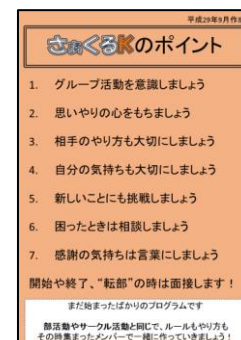
9月から始まった新しいOTプログラムを紹介させていただきます。

さあくるK…ちょっとダジャレっぽい名前ですが、これには“部活動”や“サークル活動”のような一体感や所属感を大事にしようという当プログラムの理念が込められています。現在は喫茶部と美術部が立ち上がり、スタッフは“顧問”、参加者は“部員”となり、それぞれ“喫茶の开店”、“展示会の開催”に向かって活動しています。定期的な活動報告会を行い、徐々に参加者中心の運営にしていこうと考えています。

集団で何かを作り上げる体験や1つの目標に向かって挑戦していくプロセス、誰かとつながっているという感覚は達成感や安心感をより大きなものにするのが期待でき、生活への自信の源になります。

今後も新しいサークル活動を立ち上げ予定！絶賛“部員”募集中です！

気になった方は主治医の先生に問い合わせてください！！





# 昭和大学附属烏山病院 外来診療担当医一覧表

○ 教授 □ 准教授 △ 講師 ☆ 助教

(平成29年10月1日現在)

	月	火	水	木	金	土
精神科 初診	□山田 浩樹	☆中村 亮介(1・3週) ☆笹森 大貴(2・4週)	☆徳増 卓宏(1・3週) ☆清水 勇人(2・4週)	□高塩 理(1・3週) ☆吉澤 徹(2・4週)	△常岡 俊昭(1・3週) △真田 建史(2・4週)	☆笹森 大貴(1・3週) ☆石部 穰(2・4週)
精神科 再診	☆斉藤 健一	○谷 将之	□山田 浩樹	△真田 建史(午前) 田玉 敏史(午後)	☆石部 穰	西尾 崇志
	☆清水 勇人	△常岡 俊昭	☆吉澤 徹	林 若穂(午前) ☆笹森 大貴(午後)	佐藤 綾夏(午前) ☆染村 宏法(午後)	小島 睦 小野 英里子
	☆中村 亮介 △池田 あゆみ(午前)		☆中村 亮介			△佐賀 信之
発達障害 初診 午前 (予約制)	△太田 晴久			○加藤 進昌 △青木 悠太	△藤野 純也	
発達障害 初診 午後 (予約制)		☆笹森 大貴(2週) △武田 俊信(1週) △青木 悠太	☆斉藤 健一(3週) □中村 元昭			
発達障害 再診 午前 (予約制)	森井 智美 ☆徳増 卓宏 新井 豪佑	△藤野 純也	△太田 晴久 □中村 元昭	○加藤 進昌	△藤野 純也 △丹治 和世(2週)	
発達障害 再診 午後 (予約制)	森井 智美 □中村 元昭 大森 裕 新井 豪佑	太田 真里絵 △武田 俊信(1週)	△太田 晴久	○加藤 進昌 △青木 悠太	△藤野 純也 △丹治 和世(2週)	
ADHD (予約制)		(初診) ○岩波 明		(再診) △森田 哲平	(初・再診) ○岩波 明	(再診) 澤登 洋輔
思春期外来 (予約制)		(再診) □山田 浩樹		(初診) ☆中村 亮介(1週) ☆清水 勇人(2週) □山田 浩樹(3週) □高塩 理(4週)		
アディクション 専門外来		(再診) △常岡 俊昭			(初診) △常岡 俊昭	
高齢者外来 (予約制)				(再診) ☆田中 宏明		(初診) ○西島 久雄(1・3週) △新里 和弘(2週)
内科 (一般)	□阿久津 靖	□阿久津 靖	△栗原 利和		△栗原 利和	
歯科・ 歯科口腔外科	予約制(初・再診) ☆山口 麻子	予約制(初・再診) ☆山口 麻子	予約制(初・再診) ☆山口 麻子	予約制(初・再診) △久保 美穂	予約制(初・再診) ☆山口 麻子	

※黄色のところの変更箇所になります。

## メディカルサポートセンター (MSC)

～受診・入院のご相談～

受付：月曜日～土曜日・8時30分～17時

電話：03-3300-5329

◎初診受付：〔平日〕8時30分～11時

◎休診日：日祭日・本学創立記念日・年末年始

◀ 9月 ▶ 入院(前月) 外来(前月)

◆延患者数 7,966 (8,216) 5,862 (5,970)

◇-日平均患者数 265.5 (265.0) 244.5 (229.6)

◆診療実日数 30 (31) 24 (26)

## 【編集後記】

一気に、秋や冬の気配が漂ってきています。外路の樹木も色づきはじめ、風の冷たさを痛感させられます。天气の移り変わりや気温の変化が大きい季節になりますが、食べ物は美味しく、紅葉などお出かけには素敵な季節でもあります。体調を整えて秋の季節を楽しんでいきましょう！



広報委員 坂本 聖